

平成 30 年度事業計画

当事業団は、昭和 38 年 7 月に設立されて以来、児童・青少年の福祉の増進を図ることを目的に、積極的な事業の展開に努めてきた。平成 30 年度においても引き続き香川県教育委員会からの受託事業として、五色台少年自然センター及び屋島少年自然の家の利用者に対して給食等の管理などの諸事業を円滑に行う。また、さぬきこどもの国については、平成 28 年度から 5 年間の指定管理者として、適正な維持管理及び健全育成事業の一層の推進を図る。さらに、香川県から出資を受けた基本財産及び特定資産の運用益を活用して、地域の子育て支援の強化に資する各種事業をきめ細かく実施する。

1. 本部 6,764 千円

(1) 理事会及び評議員会の開催等法人管理諸経費 784 千円

(2) 地域子育て支援事業 5,980 千円

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

基本財産及び特定資産の運用益により、子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育てしやすい環境づくりを推進する。

項 目	事 業 内 容	財 源
情報 提供 事業 3,320 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育てサポート事業 予算額：600 千円 妊娠から出産、子どもの成長の時期にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳児を持つ保護者に地域で子育て支援を行っているボランティア等を通じて配布する。	運用益
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業 予算額：2,720 千円 子育て家庭が気軽に子育て家庭支援情報に接することができるよう、子育てに関する情報提供を行う。	
環境 づくり事 業 2,660 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時託児室設置促進事業 予算額：260 千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。また利用を促進するためイベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報を提供する。 <ul style="list-style-type: none"> ○助成対象：営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者 ○助成額等：3 万円/団体(上限額) 	運用益
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援事業 予算額：2,400 千円 地域社会全体で子育て支援を目的として、企業・団体等と連携して、さぬきこどもの国を活用したイベントを行う。	

(3) 法人税等経費 20 千円

2. さぬきこどもの国事業所

391,761 千円

さぬきこどもの国は、「すべての児童・青少年が、心身ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する」の基本理念のもと、時代の変化に対応した質の高いサービスを提供するとともに、県内唯一の大型児童館として幅広く、効果的な公的支援を推進する。基本的考えの「創造」「挑戦」「連携」に重点を置いた積極的な事業展開を図る。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理業務

308,297 千円

さぬきこどもの国の施設（設備・遊具）について、職員及び委託事業者一丸となり日常点検を実施し、利用者の安全に万全を期する。特に、遊具の大部分は設置後20年以上経過しており、利用者の安全確保と事故防止の観点から、より一層の管理の徹底を図り、保守点検等により不備を発見したときは直ちに修繕改良等を行い、施設等の円滑な運用に努める。

来園者に対する安全対策として、必要に応じ防犯・防災に関するマニュアルの改訂や設備の充実を図るとともに、各種訓練を実施し、スタッフ一人ひとりの危機管理能力を高める。

施設の利用促進については、高学年児童や大人も子どもと一緒に楽しめるような各種イベントを積極的に展開し、来園者の増大を図る。

県外からの来園者や昨今の外国人来園者の増加に伴い、香川県観光協会への加盟や香川県多言語コールセンターサービスに加入し、会員として受けられる各種サービスを活用して、来園者サービスの充実や利用者満足度の向上を図る。また、現在年4回行っている来園者アンケート調査に加え、団体利用者を対象としたアンケート調査を年2回（春秋）実施し、団体利用のニーズ把握に努め、団体利用に関する改善を図っていく。

来園者に対するサービス向上の一環として、接遇研修の他、スタッフが持つ専門分野に対する知識をより深めるための研修や県内外の同様な施設等での職場外研修を行い、スタッフのスキルアップに努める。

(2) 育成事業

50,793 千円

育成事業は、多種多様な遊びの体験や創造活動を通して、次世代を担う児童の資質向上や健やかな成長発達を促進する事業を行う。

企画事業については、「つなげる」をテーマに、地域団体・企業の協力の下、文化や地域の取り組みを子どもたちやその保護者につなげていく企画に力を入れる。また、食育や運動をテーマとした企画等を実施する。その他、平成29年度から芝生広場で行っている「集まれ！！わんぱくキッズ！」は、30年度も引き続き外遊びの楽しさを伝えることを目的とし、小学生対象に実施していく。

工房等運営事業では、美術・科学・音楽工房それぞれの特性を活かした遊びの開発・提供の他、一つのテーマを設けて、工房間で連携したプログラム（年一回）を実施することで、子どもたちに提供する遊びの幅を広げるとともに、工房の新たな可能性を見つけていく。

スペースシアター運営事業では、宇宙や星空に対する子どもたちの興味を引く番組の上映や専門スタ

ップによる星座の生解説等を取り入れたプログラムの実施の他、平成29年度、単発的に行った「星空ミュージック」を30年度も実施し、幅広い年齢層に愛される施設となるよう、シアターの設備やデジタルプラネタリウムのシステムを最大限に活かしていく。

遊びのプログラム派遣事業「遊びの宅配便」では、県内の児童館や放課後児童クラブ、子育て支援センター、障がい児施設等へ出向き、当園で実施している遊びのプログラムを実施し、多くの子どもたちを楽しんでもらうとともに、実施先の指導者に遊びを普及・啓発していく。加えて、県内の児童館職員を巻き込み「遊びの宅配便 with さぬきの児童館」を行うなど、県内の児童館との連携・協働によるプログラムを実施し、児童館活動の周知、活性化を図る。支援者向け講師派遣事業「遊びについて考える会」については、申込団体のニーズに沿った内容で、臨機応変に対応しながら事業を実施していく。

屋外施設のサイクルセンターは、変わり種自転車等をはじめ、多くの来園者が利用している。そのため、自転車の整備等の安全に配慮するとともに、老朽化が進んだ自転車の更新を促進する。また、YS-11型航空機・ことでん車両の公開や屋内・外の各種玩具の活用により健康増進や親子のふれあい、公共マナーの向上を促す。

(3) 支援・啓発事業

11,358 千円

支援・啓発事業では、児童館・放課後児童クラブ等、子どもに関わる施設や支援者を対象とした各種事業を行い、子どもたちの健やかな成長を促す。また、親子や家族が共に安心して遊べる場を提供することで、子育て家庭を支援するとともに、親・子ども同士の交流や世代間交流を深める場として、子育て家庭の孤立防止にも努める。

児童館等運営支援事業では、さぬきこどもの国が実施した遊びのプログラムを提供し、地域の児童館の実状に合わせてモデル的に実施する。大型児童館の遊びや企画のノウハウを伝授することにより、地域児童館の更なる活性化を図る。

子育て支援事業では、親子や家族と一緒に遊ぶ場を提供することによって、親子の関係づくりや親・子ども同士の交流や世代間の交流を促進し、みんなで子育ての楽しさを実感できるよう努める。また、子育て世代の労働人口の増加に伴い、休日に子育て支援イベントを開催することにより、平日には取りにくい家族のふれあいを深める機会を提供する。加えて、地域で親子遊びを主とする活動を行う子育て支援団体と協働で親子遊びのイベントを実施し、親子遊びに関する情報交換を行い、参加団体との横のつながりを強化し、親子遊びのスキルアップを図る。

相談事業では、乳幼児期の保護者のみならず、思春期の子どもを持つ保護者や発達に特性のある子どもを育てている保護者を対象とした子育て相談事業を引き続き実施する。また、医療の専門家である医師や子どもの発達に関する専門家などから、子どもの健康問題等を中心に、疾病や子どもの発達についての知識や子育ての現状等の情報を提供する講座を開催する。相談事業が少しずつ定着しつつあるが、今後もさぬきこどもの国でも様々な子育て相談が受けられるということを広く知ってもらうために、広報活動を積極的に行う。

ボランティア事業については、引き続き随時募集を行い、意欲的な人材の確保に努めるとともに、当園における自主企画等の実施により、ボランティア活動の活性化を図る。また、高校生が気軽にボランティア体験ができるよう環境を整え、遊びを通して子どもたちとの関わり方を体験することで、ボランティア活動の楽しさややりがいを実感し、登録ボランティアとして継続的に活動できる機会を提供する。

広報啓発事業については、タウン誌やフリーペーパーのイベント欄に無料での掲載が増えてきていることから、今後も無料枠をフルに活用する他、夏休みの目玉企画や閑散期の利用促進の際には有料枠も利用し、更なる広報啓発に努める。情報誌「さぬきこどもの国NEWS」については、2年間続けた表紙のデザインをリニューアルし、手に取りやすく見やすいものになるよう工夫していく。

調査研究・情報提供事業については、平成29年度から取り組んでいる「遊びの冊子」を、5月末の発刊に向け、編集作業を行う。県内児童館や支援者はもちろん、一般の方にも参考になる遊びのプログラム集を目指し、分かりやすく取り入れやすい遊びのヒントが詰まったものになるよう努める。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入の部 25,998 千円 支出の部 19,992 千円

当園の近隣に飲食店及び小売店等が立地していないため、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、児童館内に喫茶コーナーを設けている。喫茶コーナーでは、平成29年度行った喫茶利用者を対象としたアンケート調査を継続して定期的に行い、積極的に利用者ニーズを把握し、メニュー開発や価格設定に反映させるとともに、喫茶コーナー独自の企画・イベントを展開し、利用促進や新規利用者の獲得に努める。また、園内の飲料等自動販売機については、欠品商品が無いよう、特にゴールデンウィーク・夏季・行楽シーズンのスタッフの巡回等を強化する。

平成30年度 企画事業等実施計画案（2月現在）

30年度の企画事業については、「つなげる」をテーマに、地域団体・企業の協力のもと、文化や地域の取り組みを子どもたちやその保護者に繋げていく企画に力を入れる（「つなげる∞プロジェクト」については下記表に∞マークをつけて掲載している）。その他、食育や運動をテーマとした企画などを実施する。

月	日（曜）		事業名
4	29（日・祝）	①	開園記念日の集い～高校生マーチングバンド～（高松商業 他）（芝生・劇場）
	30（月・休）	②	マッチ先生のサイエンスショー（劇場）
5	3（木・祝）	③	児童館フェスティバル2018（劇場・芝生）【大型】
	4（金・祝）	④	∞ こどもフェスティバル2018ステージショー（芝生）【大型】
	5（土・祝）	⑤	∞ こどもフェスティバル2018（芝生）【大型】
	6（日）	⑥	funfun!ミュージック♪（劇場）
	20（日）	⑦	メリーゴーランド出張本屋（劇場）
	未定	⑧	はぐくみカレッジ①（劇場）
6	3（日）	⑨	人権フェスティバルinたかまつ（劇場・芝生）【大型】
	17（日）	⑩	∞ アフリカンコンサート&アフリカの子どもたち（ユニセフ協力）（劇場）
	24（日）	⑪	はぐくみカレッジ② 高松短期大学（劇場）
7	1（日）	⑫	七夕まつり（工房・劇場）【大型】
	8（日）	⑬	自由研究おたすけ隊（劇場）
	16（月・祝）	⑭	錯覚の不思議！初体験！
	22（日）	⑮	電波教室（協力・後援あり）（劇場）
	29（日）	⑯	∞ ときめき☆SHOWTIMEスペシャル（劇場）
8	5（日）	⑰	∞ 輝け☆中高生（劇場・研修室・楽屋）
	11（土・祝）	⑱	人形劇団香川公演（劇場）※全国児童館等巡回公演事業
	未定	⑲	∞ これがロケット打ち上げだ with JAXA（シアター）
	19（日）	⑳	よろしくメカボットby香川高専詫間キャンパス（共催）（研修室）
9	17（月・祝）	㉑	食育のすすめ①～お米・味噌・鯉節～（劇場）
	23（日・祝）	㉒	はぐくみカレッジ③ 香川短期大学（劇場）
	24（月・休）	㉓	SWJO JAZZコンサート♪（シアター）
	30（日）	㉔	∞ かがわ子育て支援フェスティバル2018（劇場・芝生）【大型】
10	未定	㉕	∞ さぬきっ子生活改善PJ四国新聞×わんぱくキッズSP（芝生・劇場）【大型】
	28（日）	㉖	ハロウィン企画（劇場・研修室）
11	3（土・祝）4（日）	㉗	どんぐりプレイヤーズ2（劇場）（どんぐり銀行協力）
	23（金・祝）	㉘	輝け☆中高生②（劇場・研修室・楽屋）
12	未定	㉙	いのちを考える～自主上映&講演～（劇場）
	未定	㉚	はぐくみカレッジ④ 四国学院大学（劇場）
	24（月・休）	㉛	きよしこの夜（劇場）
1	3（木）	㉜	新春ことはじめ（三世代）（劇場）
	14（月・祝）	㉝	∞ こども農村歌舞伎（三世代）（劇場・研修室）
	27（日）	㉞	はぐくみカレッジ⑤ 香川大学（劇場）
2	17（日）	㉟	ファミリーコンサート（劇場）
	未定	㊱	食育のすすめ②～海外の食～（ジャイカ）（アグリーム）
3	10（日）	㊲	∞ つなげるプロジェクト（日赤共催）（劇場）
	24（日）	㊳	親子DIY工房～できるよ！いす作り！やってみよう！～（劇場）

公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

40,404 千円

(1) 給食等の管理業務

9,165 千円

五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒（37校、延 12,515人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成、給食の管理業務等を行う。

(2) 生徒等の送迎業務

23,700 千円

「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行う。

(3) 施設維持管理業務

6,897 千円

五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行う。

(4) 青少年の健全育成事業

642 千円

五色台少年自然センターとの共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

平成30年度青少年健全育成事業一覧（2月現在）

事業名	開催日	事業内容	募集 人数
星を見る会	4月21日（土） ～3月2日（土） （全10回）	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 40人
親子自然体験教室	7月22日（日）	小学生およびその家族を対象とした干潟の生き物観察や、草木染、化石レプリカ作り、遍路道体験	50人
	8月5日（日）		30人
	8月18日（土）		30人
	3月16日（土）		40人
家族でCAMP	7月14日（土） 7月15日（日）	テント泊、野外炊事を通じてキャンプのコツを学ぶ	10 家族
流れ星をみよう	8月12日（日）	ペルセウス座流星群の観察	80人
アドベンチャー in 五色台	7月29日（日） ～7月31日（火）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台での体験活動（シーカヤック体験、野外炊事等）	20人
家族でうどん作り	12月22日（土）	「いろりの家」での手打ちうどん作りや正月飾り作り	8 家族
家族で昔遊びとも ちつき体験	1月27日（日） （午前・午後）	昔から伝わる竹とんぼ作り等の昔遊び体験や、杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各8 家族
天体望遠鏡講座	3月10日（日）	大型望遠鏡を使った家族で楽しめる望遠鏡講座	5 家族

4. 屋島事業所

14,722 千円

(1) 給食等の管理業務

13,717 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒（28校、延 7,058人）をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成、給食の管理業務等を行う。

(2) 青少年の健全育成事業

1,005 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

平成 30 年度青少年の健全育成事業一覧（2月現在）

（単位：人）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
親子でサマーキャンプ	7月21日（土） ～7月22日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした体験活動（カッター、カヌー、クラフト作り、野外炊事、親子レクリエーション等）	36
親子でカヌー	7月29日（日） ～8月5日（日）	小学生（1～3年生）とその保護者を対象としたカヌー教室	48
サマーチャレンジイン屋島	8月6日（月） ～8月7日（火）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動（いかだ、カヌー、野外炊事等）	24
屋島で秋を探そう	11月24日（土） ～11月25日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動（オリエンテーリング、釣り、クラフト作り、親子レクリエーション等）	24
ウインターチャレンジイン屋島	平成31年 1月26日（土） ～1月27日（日）	小学生4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動（屋島登山、ウォークラリー、クラフト作り、軽スポーツ等）	24
屋島で春を探そう	平成31年 3月9日（土）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動（オリエンテーリング、クラフト作り等）	24